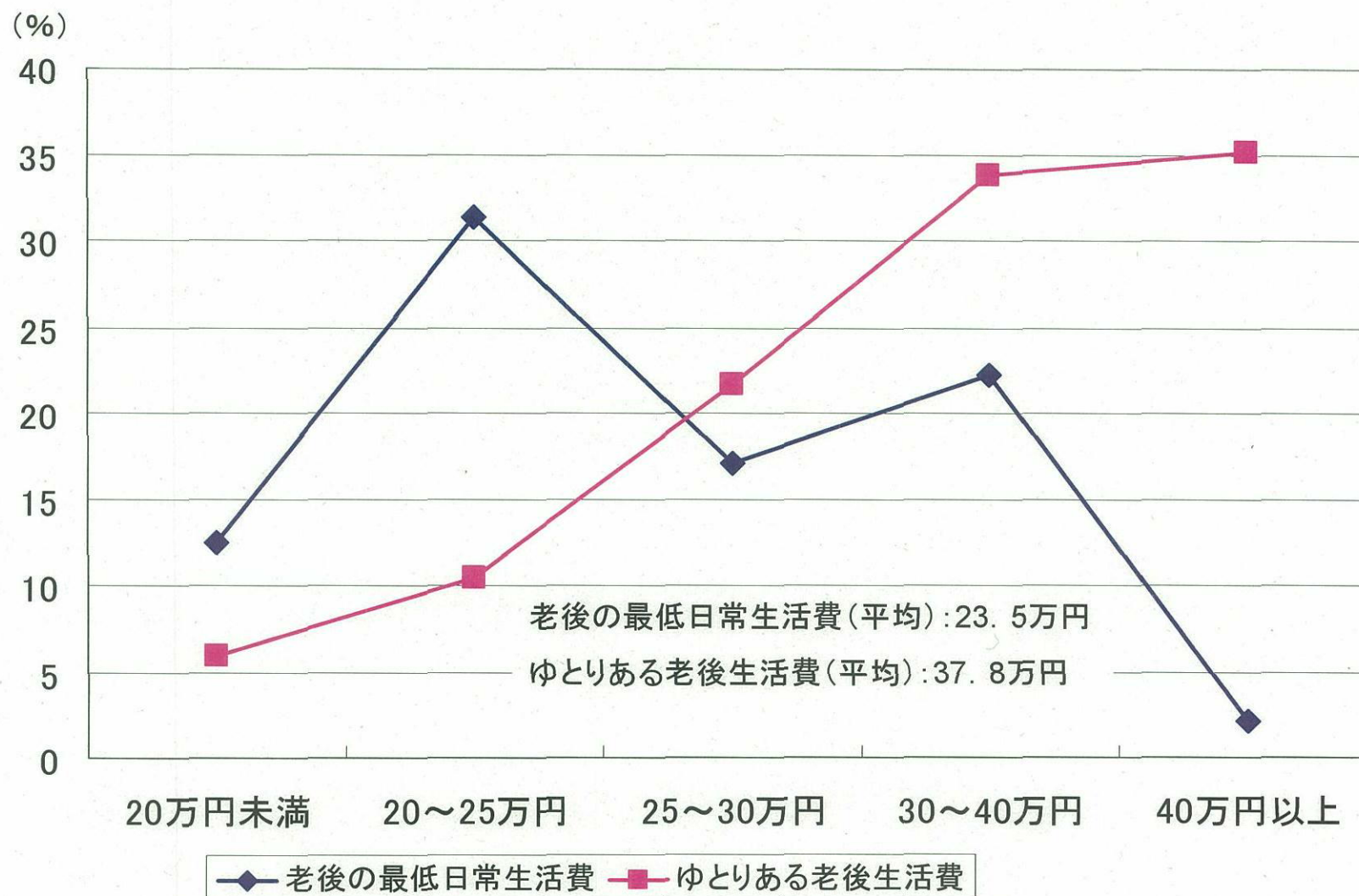


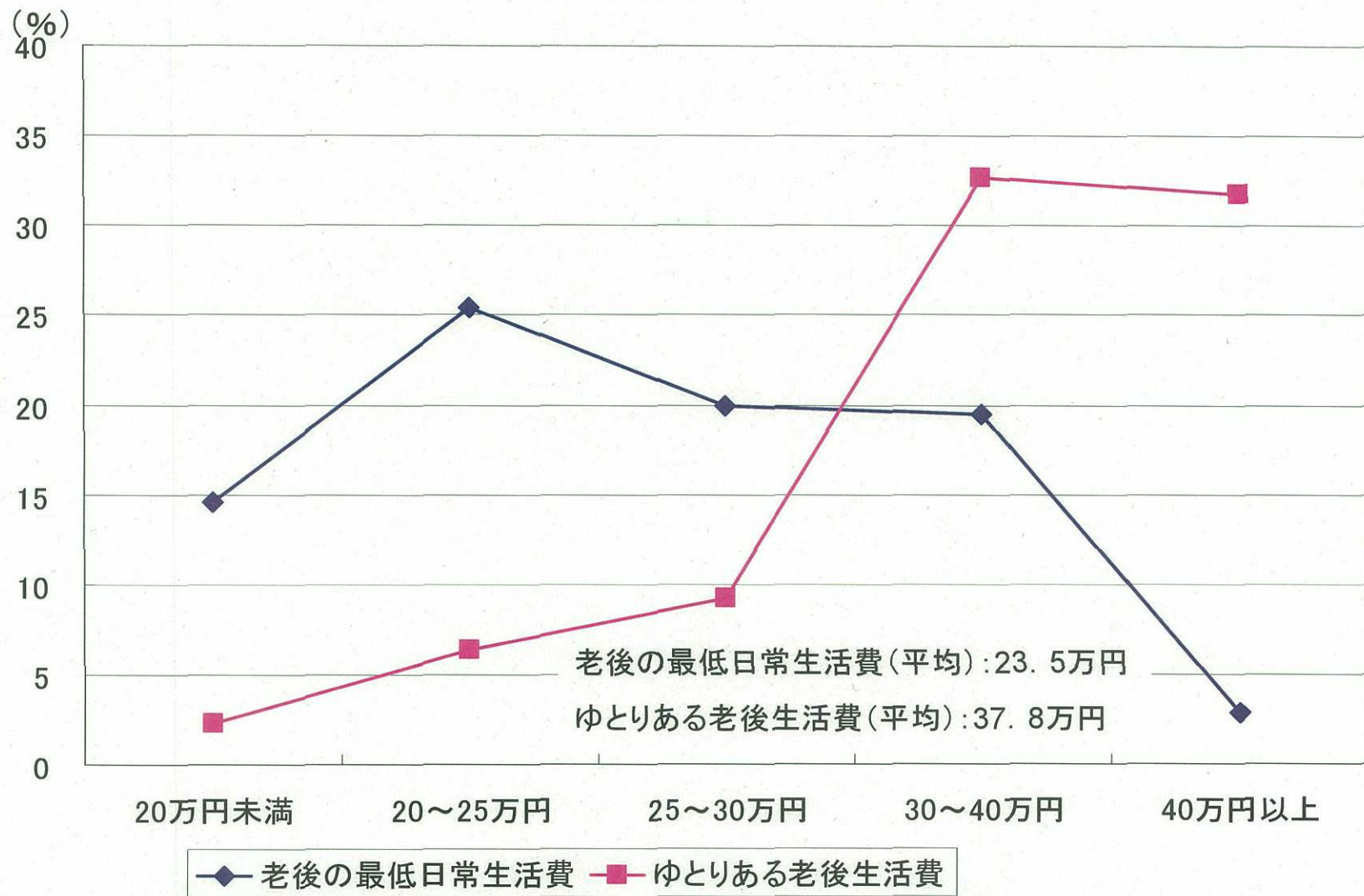
高齢者の生活実態

1-1. 老後の最低日常生活費、ゆとりある老後生活費(50歳代)



資料出所: 生命保険文化センター「生活保障に関する調査」(平成19年度)

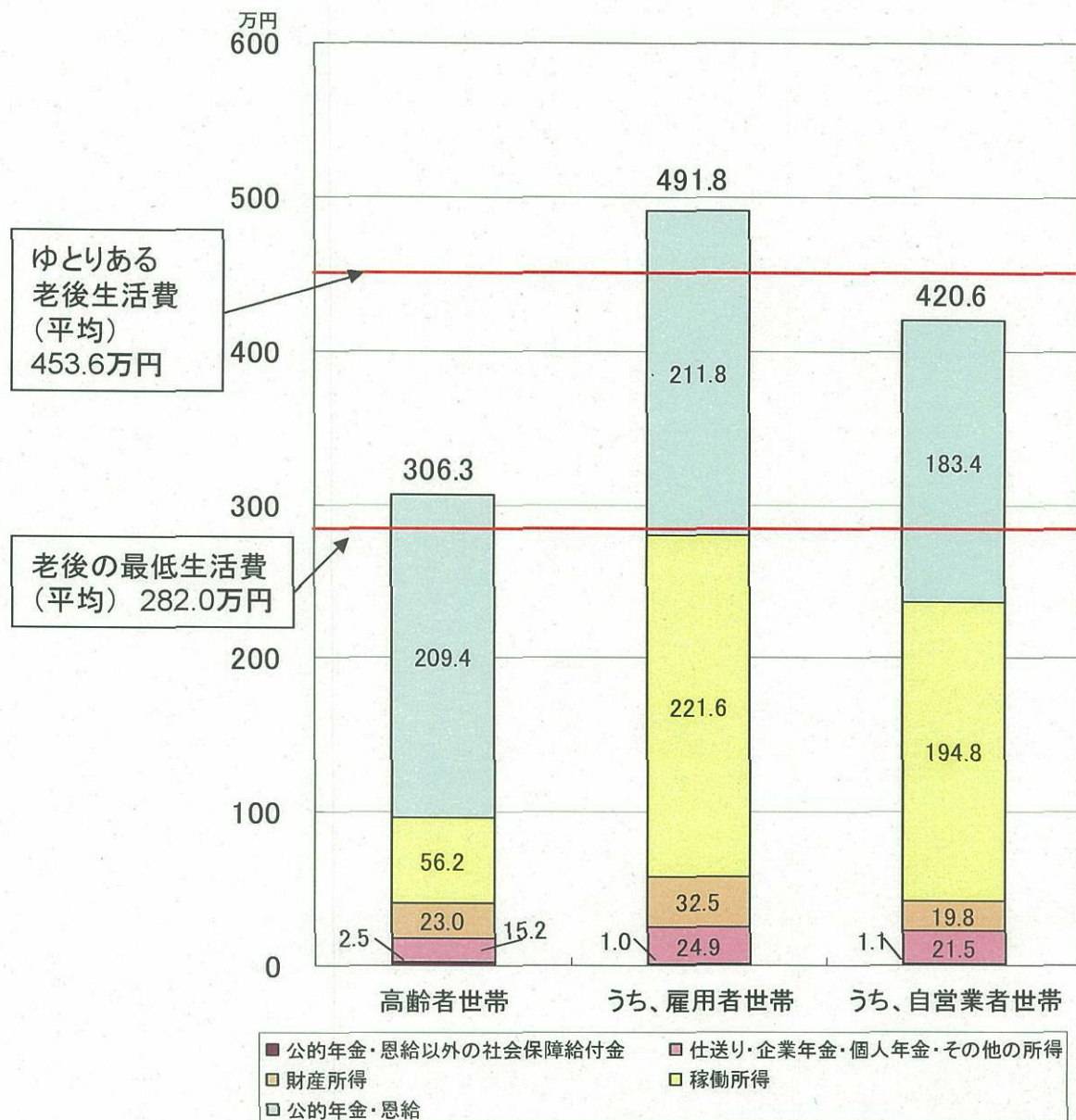
1-2. 老後の最低日常生活費、ゆとりある老後生活費(60歳代)



資料出所: 生命保険文化センター「生活保障に関する調査」(平成19年度)

2.

高齢者世帯1世帯あたり平均所得金額(年額)



(参考)

●基礎年金(満額)

$$66,008(\text{円}) \times 12(\text{か月}) = 792,096(\text{円})$$

●厚生年金(平均的な報酬で40年加入した場合)

$$100,576(\text{円}) \times 12(\text{か月}) = 1,206,912(\text{円})$$

(いずれも平成19年度の額に基づく試算)

●定年退職者の退職給付額

(勤続20年以上かつ45歳以上)

大学卒(管理・事務技術職): 2,026万円

高校卒(管理・事務技術職): 1,606万円

高校卒(現業職): 1,123万円

中学卒(現業職): 1,052万円

資料出所: 厚生労働省「就労条件総合調査」

(2008年)

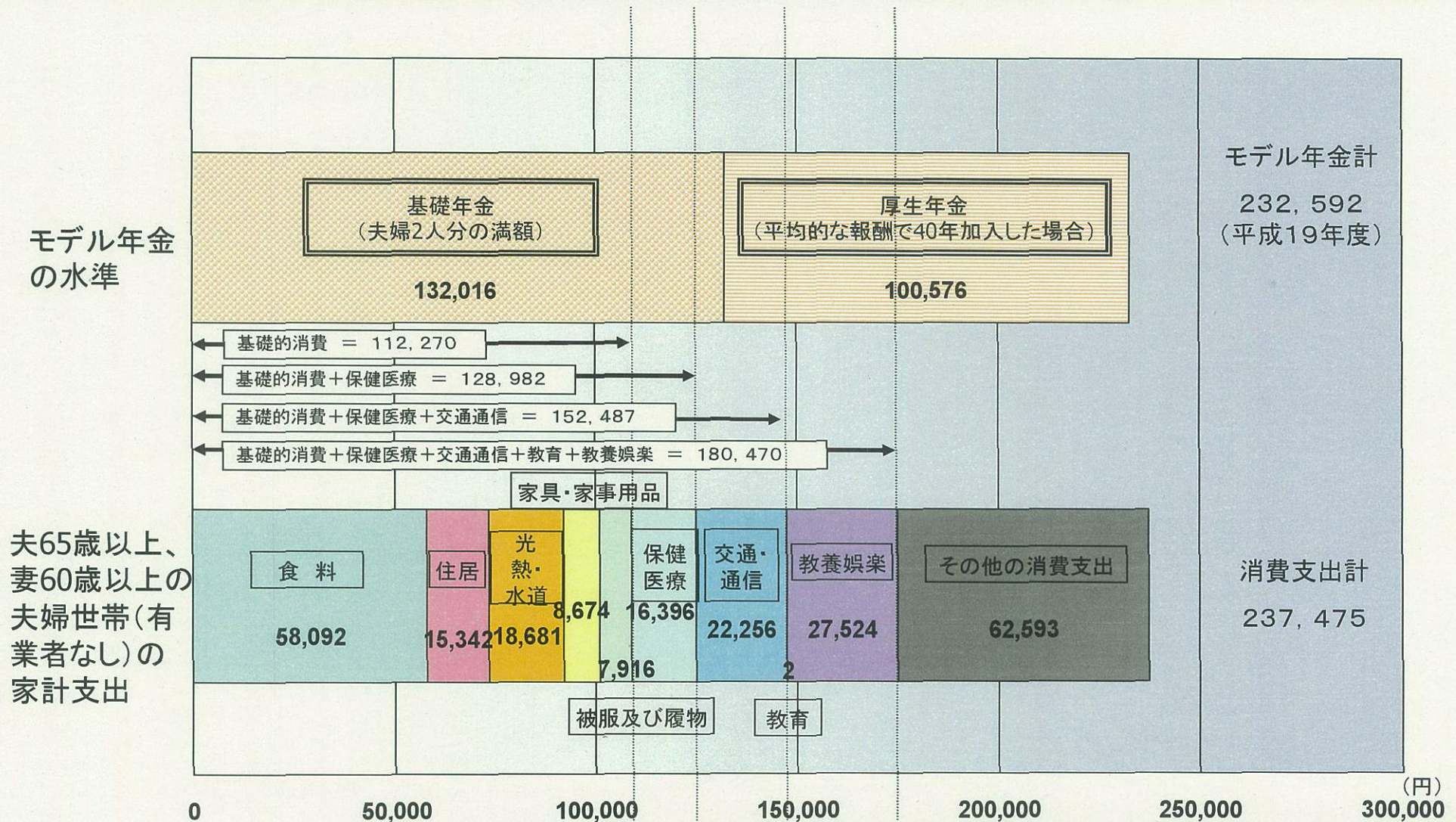
資料出所: 厚生労働省「国民生活基礎調査」

(平成19年)

3-1.

夫婦2人高齢者世帯の生計費と基礎年金の給付水準

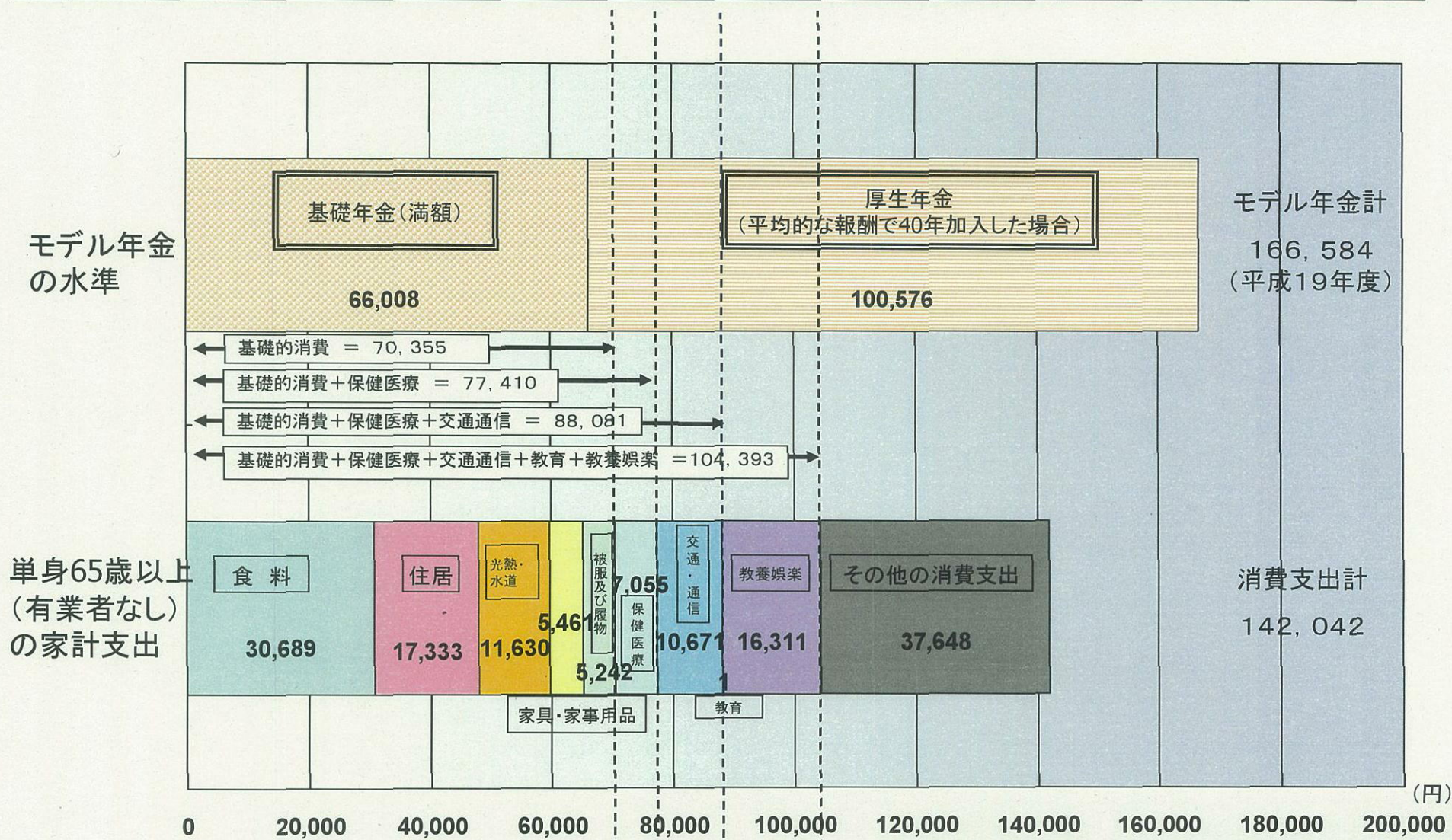
○ 夫婦の基礎年金の水準を高齢者夫婦世帯(有業者なし)の家計と比較すると、衣食住をはじめとする老後生活の基礎的な部分をカバーする水準。



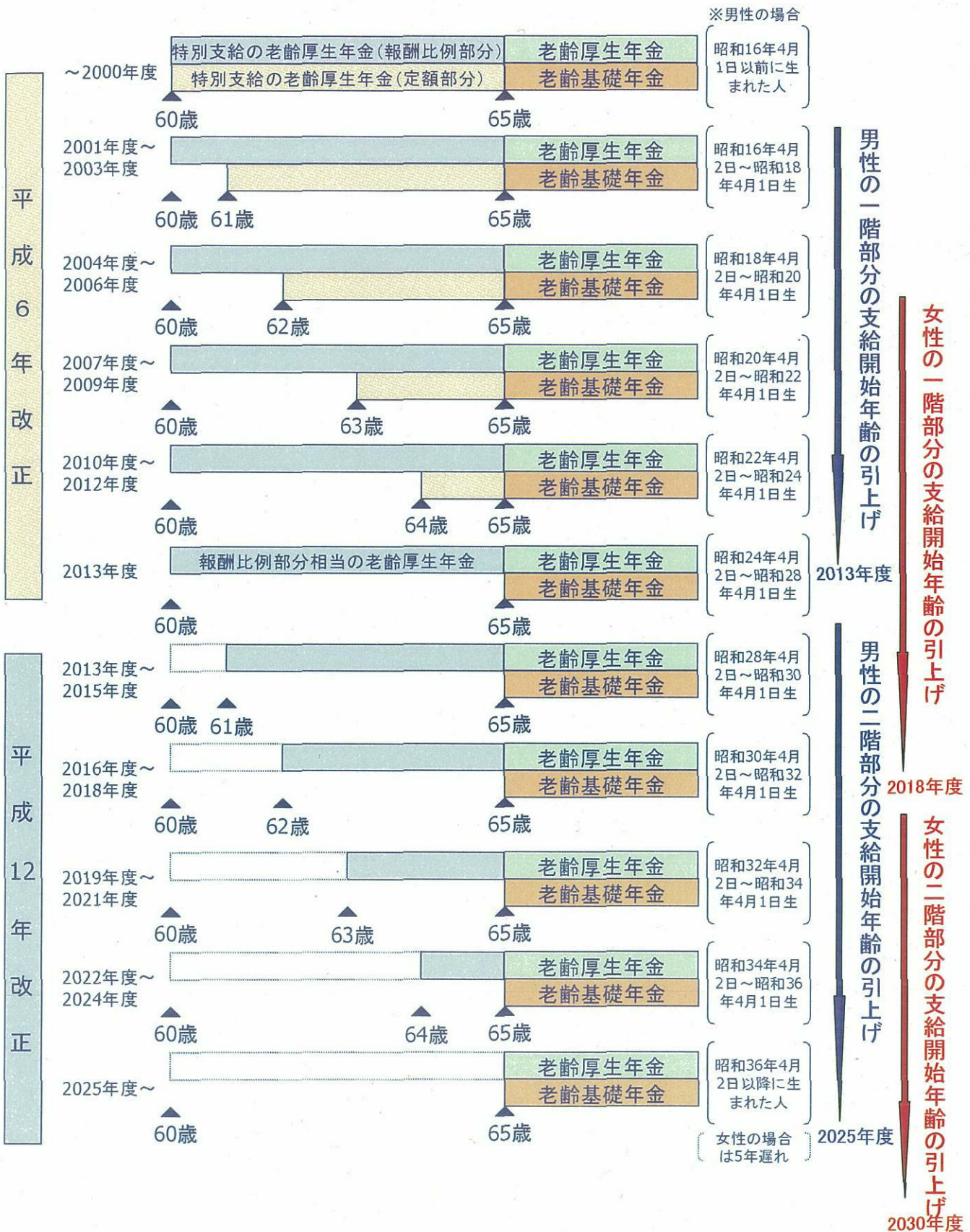
3-2.

単身高齢者世帯の生計費と基礎年金の給付水準

○ 基礎年金の水準（満額66,008円）を単身高齢者世帯（有業者なし）の家計と比較すると、基礎的消費支出をカバーするにわずかに足りない水準



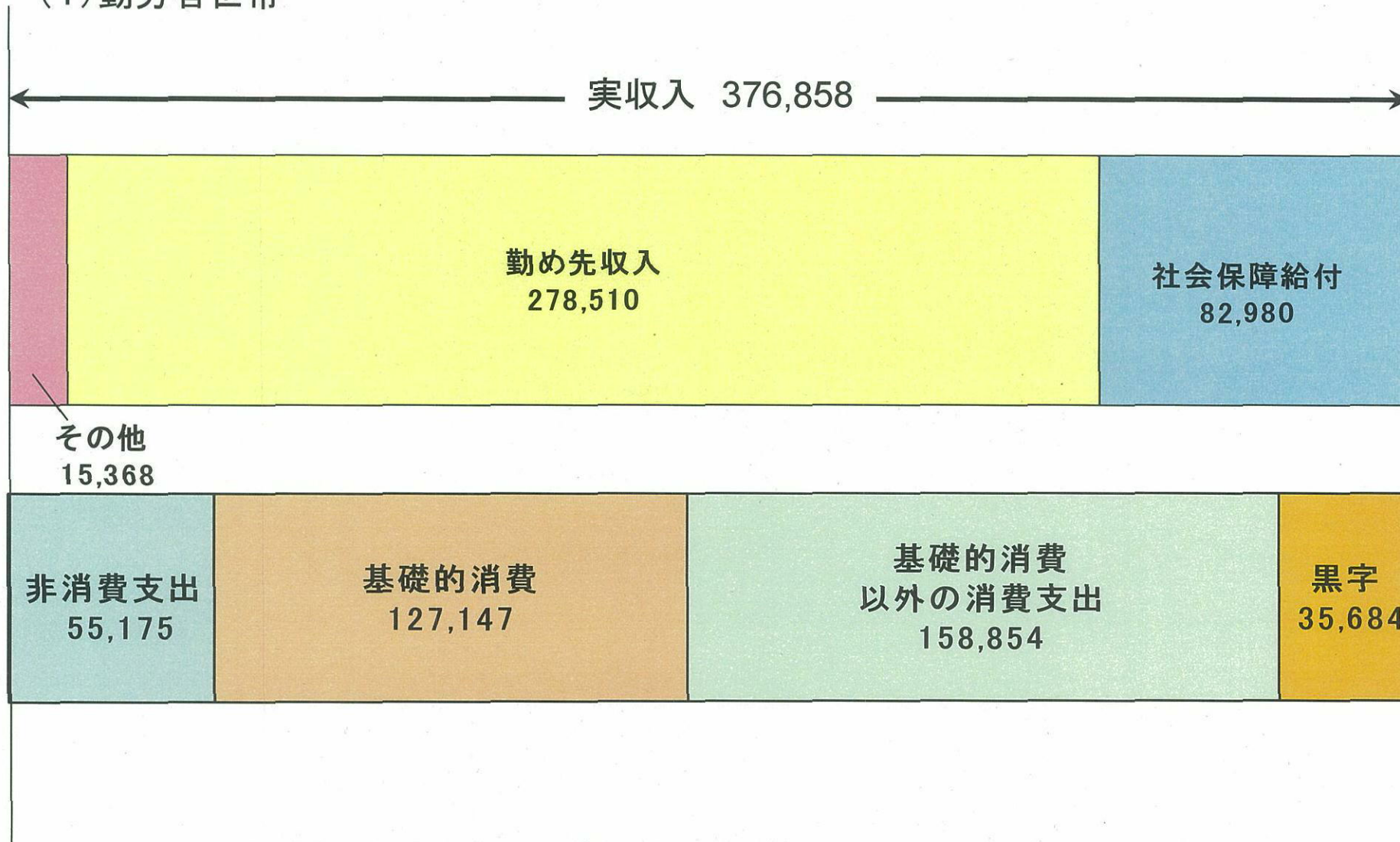
支給開始年齢の引上げのスケジュール



4-1.

世帯主が60歳以上の世帯における1か月平均実収入 及び消費支出(平成19年平均)(単位:円)

(1) 勤労者世帯



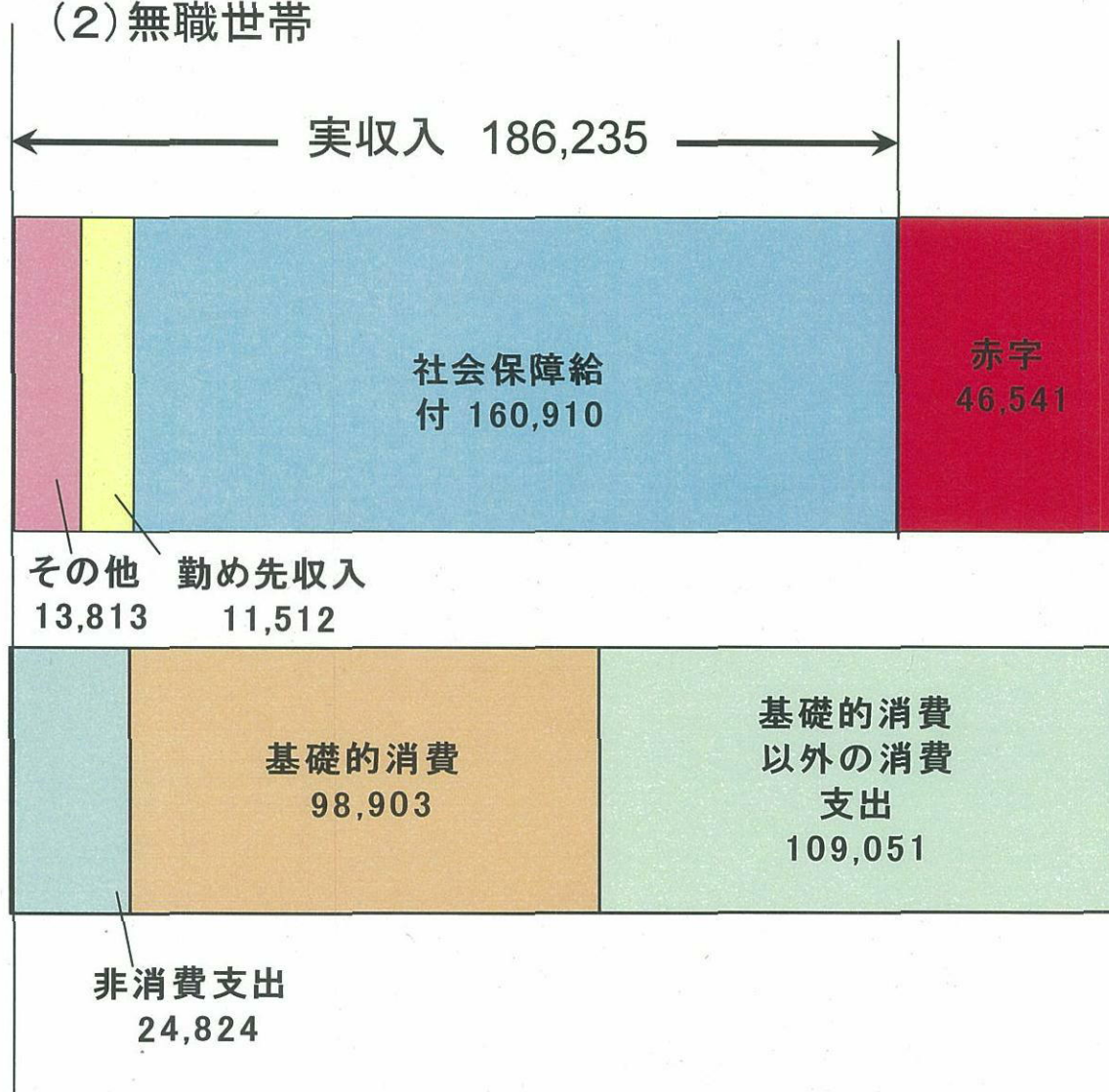
資料出所: 総務省統計局「家計調査」(平成19年)

注: 「基礎的消費」は、食料、住居、水道・光熱、家具・家事用品、被服及び履物に関するもの。 7

4-2.

世帯主が60歳以上の世帯における1か月平均実収入 及び消費支出(平成19年平均)(単位:円)

(2) 無職世帯



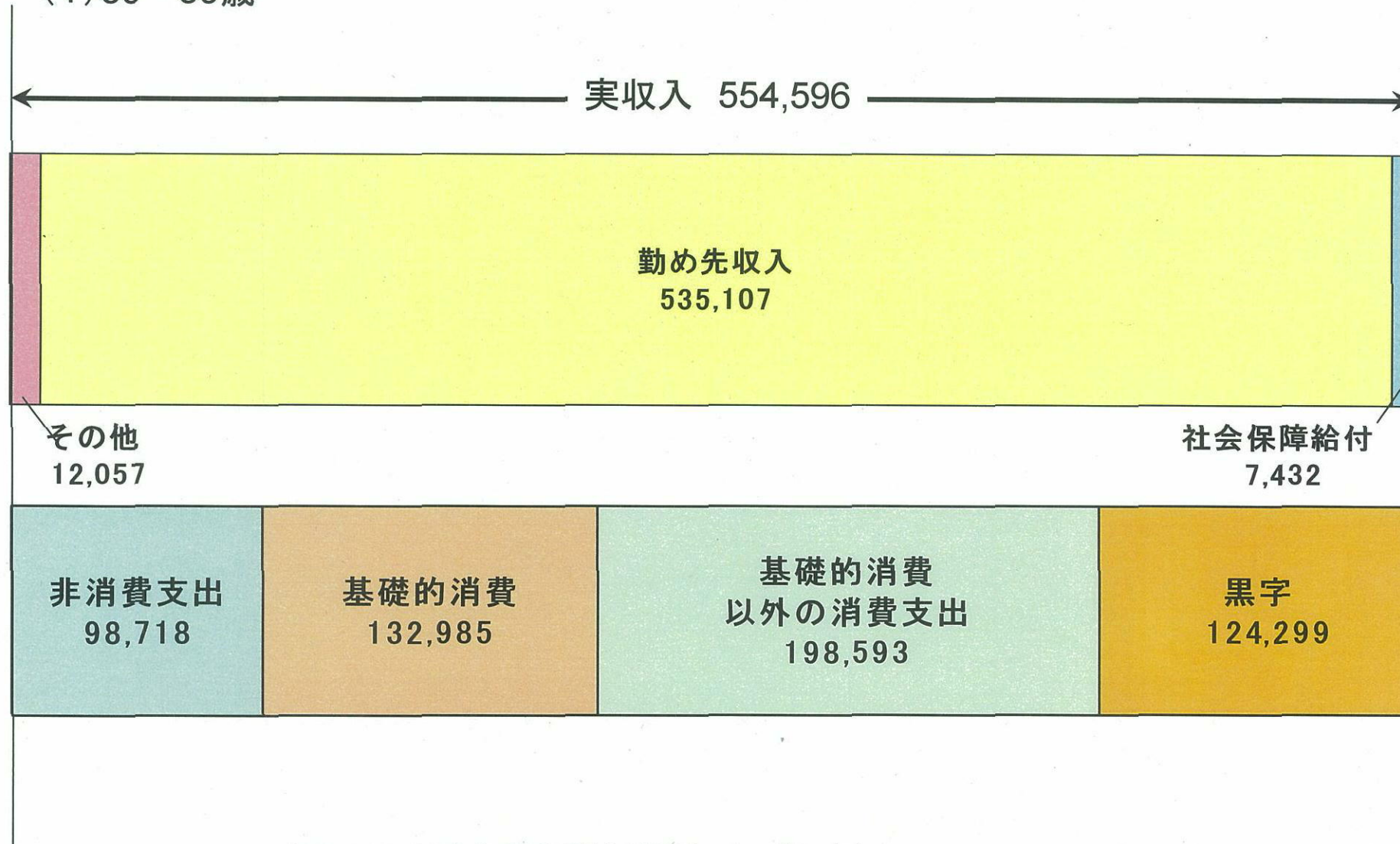
資料出所:総務省統計局「家計調査」(平成19年)

注:「基礎的消費」は、食料、住居、水道・光熱、家具・家事用品、被服及び履物に関するもの。 8

5-1.

世帯主の年齢階級別に見た1か月平均実収入
及び消費支出(勤労者世帯) (平成19年平均)(単位:円)

(1) 50~59歳



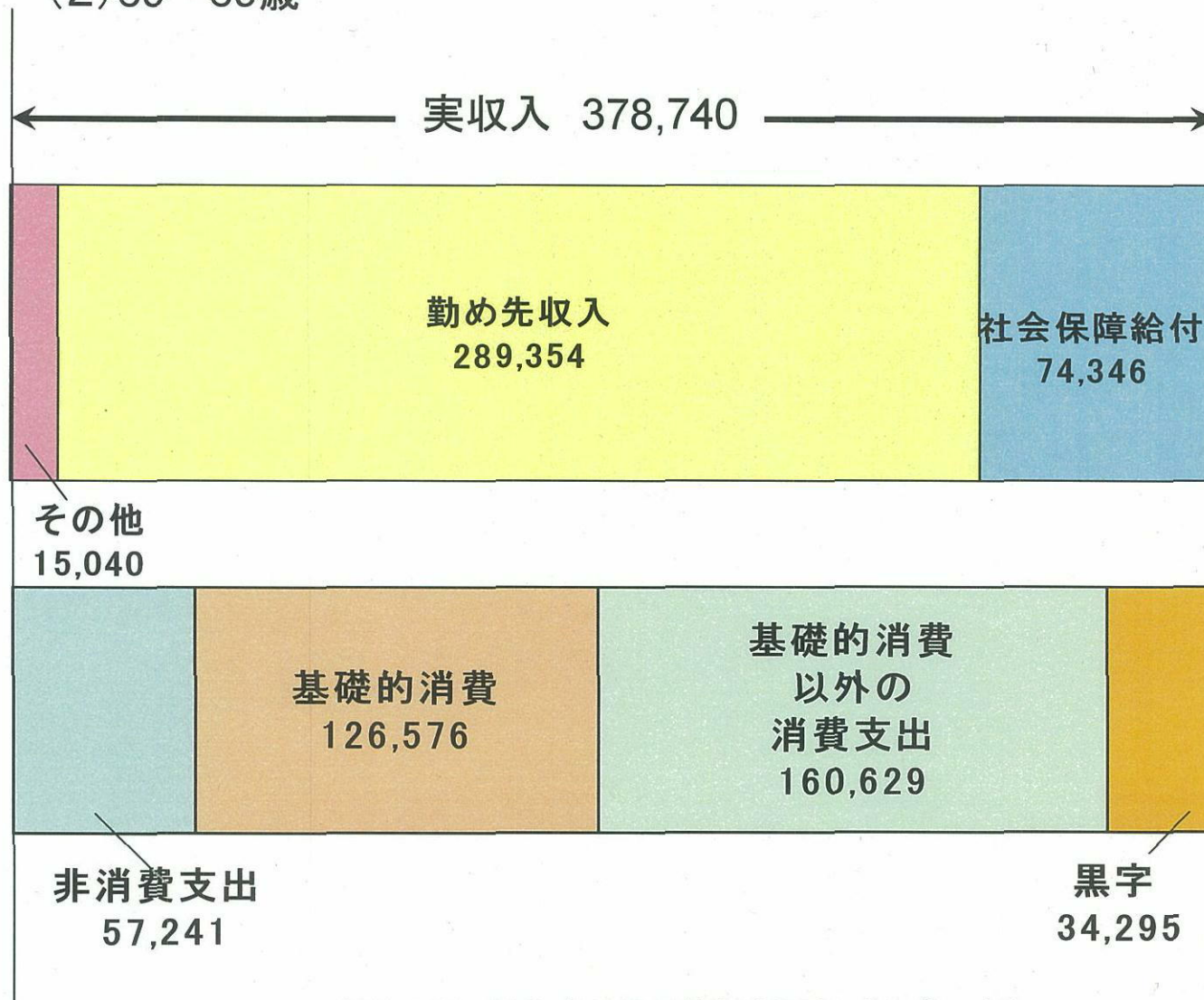
資料出所:総務省統計局「家計調査」(平成19年)

注:「基礎的消費」は、食料、住居、水道・光熱、家具・家事用品、被服及び履物に関するもの。 9

5-2.

世帯主の年齢階級別に見た1か月平均実収入
及び消費支出(勤労者世帯) (平成19年平均)(単位:円)

(2) 60~69歳



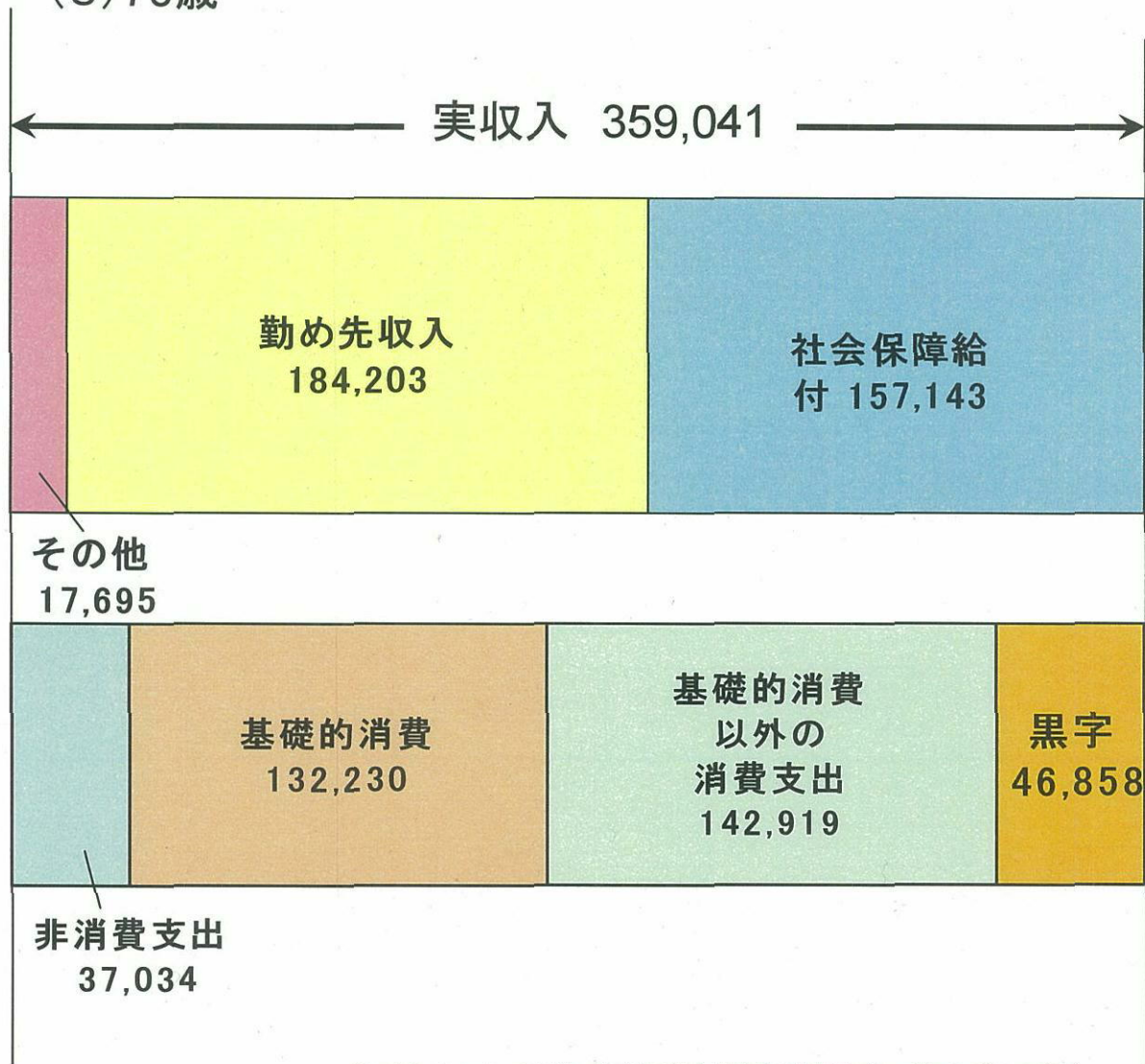
資料出所:総務省統計局「家計調査」(平成19年)

注:「基礎的消費」は、食料、住居、水道・光熱、家具・家事用品、被服及び履物に関するもの。 10

5-3.

世帯主の年齢階級別に見た1か月平均実収入
及び消費支出(勤労者世帯) (平成19年平均)(単位:円)

(3)70歳～



資料出所:総務省統計局「家計調査」(平成19年)

注:「基礎的消費」は、食料、住居、水道・光熱、家具・家事用品、被服及び履物に関するもの。 11